

JIS

造船用語 — 船こく構造

JIS F 0012⁻¹⁹⁹⁷

(2007 確認)

平成 9 年 4 月 21 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主 務 大 臣：運輸大臣 制定：昭和 57.9.1 改正：平成 9.4.21

官 報 公 示：平成 9.4.21

原案作成協力者：財団法人 日本船舶標準協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 船舶部会（部会長 齋藤 隆一郎）

この規格についての意見又は質問は、運輸省海上技術安全局技術課（〒100 東京都千代田区霞が関 2 丁目 1-3）又は工業技術院標準部機械規格課（〒100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

造船用語—船こく構造

F 0012-1997

Shipbuilding—Vocabulary—Construction of hull part

1. 適用範囲 この規格は、船こく構造に関する用語について規定する。

備考 この規格の引用規格を、次に示す。

JIS F 0010 造船用語—一般

2. 分類 用語の分類は、次のとおりとする。

- (1) 一般
- (2) 船体強度
- (3) 船体振動
- (4) 構造様式
- (5) 部材

3. 用語及び定義 用語及び定義は、次のとおりとする。

なお、参考のために対応英語及び慣用語を示す。慣用語欄で、“……(法)”として記載してある用語は、法律用語である。

備考1. 用語欄・定義欄で、用語表記の中の()内の漢字は常用漢字表にないもので、便宜的に記載したものであり、()の部分の部分は用語の一部ではない。

2. 用語欄で、用語の下の()内の仮名書きは読み方を示す。

(1) 一般

番号	用語	定義	参考	
			対応英語	慣用語
1001	船こく	外板, 甲板, 隔壁, 骨格などからなる船体構造全体。	hull	船体
1002	強力甲板	船体強度の主力をなす甲板。	strength deck	
1003	隔壁甲板	船首尾隔壁以外の水密横隔壁が達する最上層の全通甲板(付図1参照)。	bulkhead deck	
1004	水密隔壁	浸水が他の区画に及ぶのを食い止めるために設ける水密の横隔壁(付図1参照)。	watertight bulkhead	
1005	倉内隔壁	貨物倉を仕切る水密隔壁(付図1参照)。	hold bulkhead	
1006	機関室隔壁	機関室の端部に設ける水密隔壁(付図1参照)。	engine room bulkhead	
1007	深水タンク隔壁	深水タンクを構成する水油密構造の隔壁。	deep tank bulkhead	
1008	船楼端隔壁	船楼の端部に設ける隔壁。	superstructure end bulkhead	
1009	気密隔壁	空気又はガスの通過を遮断する隔壁。	airtight bulkhead ; gastight bulkhead	ガス密隔壁